



だっこらっこくらぶ通信

Vol.18
CIFAだより
Vol.104 別刷り



2023年-卯年-



学習ボランティア

～ボランティア紹介～

保育ボランティア

◆名前(入会年) ①ボランティア中、気を付けていること ②だっこらっこクラブのよいところ

◆石田 淑子さん(2019年入会)

① 学習者さんがリラックスして学べるように、絵本を教材に取り入れるなどしています。

② 温かい気持ちが集まるところ。学習者(親子)さん同士のヨコのつながりもできるところです。



◆蔡 燕雁さん(2020年入会)

2020年学習者として1年間勉強しました。2022年からボランティアとして参加しています。

① お子さんたちが安心して遊ぶことが、一番大事。
② たくさんの国の人と知り合うことができます。



～Today's special～

新年は1月12日からスタート!! -2023年の抱負を発表しました。-

新年の挨拶とともに、参加した3人の学習者たちはお正月をどう過ごしたか、「初詣や近くの公園、いろいろなどころへ出かけた」、「家族一緒に楽しい時間を過ごした」、と話してくれました。

そしてこの日は、日本人でも忘れていたような、年神様をお正月にお迎えるための風習である門松やしめ飾り、おせち、鏡もちなどのお話しを聞き、「一年の計は元旦にあり」と言われるように、学習者とボランティアは今年の抱負(決意や計画)を昨年を振り返りながら考え、発表しました。

2月に母国へ帰るチンさんは「来日前に就いていた英語の先生の仕事に戻りたい」、サイさんは「自宅の庭造りを節約するために、自分で人工芝を敷くこと」、ヨウさんは「子どもが4月から入園するため、来日前に働いていた経理の仕事で職を探したい。そして自分の生活を豊かにし、成長していきたい」と、それぞれが抱負を語りました。

11・12月の活動

七五三

子どもの安全

年賀状の書き方

お正月あそび



ボランティアからは、「今後もだっこらっこクラブと仕事、家事とバランスを取りながら活動を続けていきたい」、「昨年はコロナ感染症による巣ごもりや体調不良などで運動不足になりがちだったので、今年は健康でいられるように少しでも運動をする」、という声が多くありました。

2023年も、コロナ感染症対策を徹底しながら学習ボランティアと保育ボランティアが連携して、楽しく充実した活動を行っていきます。本年もご支援をよろしくお願いいたします。